

# 令和3年度第2回仙北地域協議会会議録

令和3年7月12日

仙北地域協議会

# 令和3年度第2回仙北地域協議会会議録

## 目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■協議	3
■報告	10
■その他	10
■閉会	10
■署名	10

# 令和3年度 第2回仙北地域協議会 会議録

---

■日 時：令和3年7月12日（月） 午後1時30分

■会 場：さくまる館 大研修室

■出席委員：10名

草 彌 美 香、 熊 谷 孝 弘、 小 松 郁 子、 小 柳 伸 一、  
佐々木 千 秋、 佐 藤 あや子、 佐 藤 尚、 須 田 和 久、  
田 村 雅 史、 中 村 健 秀

■欠席委員：4名

石 田 常 盤、 伊 藤 歩 美、 藤 原 稔、 森 元 通 友

■出席職員：8名

竹 村 由喜美（支所長） 関 恵 美 子（市民サービス課長）  
渋 谷 亘（農林建設課長） 竹 村 智 子（公民館長）  
山 田 太 郎（地域活性化推進室主幹）  
川 原 文 人（地域活性化推進室主任）

■次 第：

- 1 開 会
  - 2 会長あいさつ
  - 3 支所長あいさつ
  - 4 会議録署名委員の指名
  - 5 協議  
（1）仙北地域の未来（あす）を語る会について
  - 6 報告  
（2）令和3年度地域予算申請状況について
  - 7 その他
  - 8 閉 会
-

(午後1時29分 開会)

○山田地域活性化推進室主幹 (以下「地域活性化推進室主幹」と表記)

本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。ただいまから、令和3年度第2回仙北地域協議会を始めさせていただきます。

はじめに中村会長よりごあいさつをお願いします。

○中村会長 (以下「会長」と表記)

昨夜から雨が降っていて、秋田市でも被害が出ているようです。予想以上に雨量が多くなっており、水害が出ているようで心配しています。

また、新型コロナワクチン接種も進んでいるようで、少しずつ収まってくれば良いと思っています。

さて、本日の案件といたしまして、毎年行われております「仙北地域の未来(あす)を語る会」の協議案件がございますが、新型コロナウイルス感染防止を考えながら進めていかなければならない中、委員の皆さまからご意見を賜りたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

○地域活性化推進室主幹

ありがとうございました。続きまして竹村支所長よりごあいさつ申し上げます。

○竹村支所長 (以下「支所長」と表記)

本日は、ご多忙の中、第2回仙北地域協議会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。

さて、この時期は水害の話となるわけですがけれども、今年も静岡県や鹿児島県などで大雨による被害が発生しております。

大仙市では昨年度の集中豪雨により被害のあった河川について国や県に改善を要望するとともに、市独自の内水対策といたしまして、3カ所に排水ポンプの設置工事を2月から行っており、そのうち2カ所は、仙北地域内で、1カ所は仙北自動車学校裏、もう1カ所は高梨字沼田地内となっております。今月末までには完成予定となっております、完成時には内水処理能力は格段向上することになります。

また、田んぼダムについても農家のみなさんのご協力を得ながら少しずつ範囲を広げるなど、住民の安全確保に努めているところです。

しかしながら、観測史上初というような、予想を超える大雨が多く発生しておりますので、比較的被害の少ないこの地域のみなさんも、情報収集に努めていただき、いざという時に備えていただきたいと思います。

本日の会議では、11月に計画しております仙北地域の未来を語る会について、ご協議いただきたいと思っておりますので、委員の皆様のご積極的なご意見をお聞かせいただきますようお願い申し上げます、簡単ではありますが挨拶とさせていただきます。

## ○地域活性化推進室主幹

ありがとうございました。この後の進行につきましては、大仙市地域自治区の設置に関する条例8条4項の規定に基づきまして、中村会長にお願いいたします。

## ○会長

それでは、次第の4番、会議録署名委員の指名を行います。

今回の会議録署名委員は、「草剪委員」と「熊谷委員」にお願いします。

それでは、会議を始めます。

(1)の「仙北地域の未来(あす)を語る会」について事務局より説明をお願いします。

## ○地域活性化推進室主幹

### 【配布資料に基づき説明】

## ○会長

ただいま、事務局から説明がありましたが、今年度の「仙北地域の未来(あす)を語る会」のテーマについて、仙北中学校の生徒が本協議会で定めたテーマをもとに意見を発表することになっていますが、どのような方向性で進めていくか、皆さんからご意見をいただきたいと思えます。

はじめに、開催の可否につきまして皆さんのご意見はいかがでしょうか。

## ○田村副会長(以下「副会長」と表記)

新型コロナワクチン接種について、8月中旬以降の接種が延期になっているが、いつから再開するのか、また、大仙市全体の接種完了がいつ頃になるのか教えてもらいたい。

## ○支所長

事務局にも新聞に掲載された記事以上の情報がきていません。新聞掲載情報によると、国からのワクチン供給が不足しているため、予約受付を一時中断するなどの措置をとることとし、再開については、国からのワクチン供給状況を見極めながら順次発送するとのことです。したがって、当初11月中には接種完了する予定となっていました。どこまで伸びるかは分かっていない状況です。

## ○副会長

当初の予定通りであれば、参加する方々が2回接種完了していれば11月に開催しても良いのかなと思っていました。

今後、新型コロナワクチン接種完了の見通しが立たず、不安があれば開催月を延期するなど、なるべく開催する方向で進めたほうが良いのではないかと思います。

## ○会長

国の方針や計画も不透明な状況ですので、市町村単位でも見通しが立たないのは仕方のない事なのかなと思います。新型コロナワクチン接種も少しずつ進んでいる事ですし、開催する方向で進めさせていただいてよろしいでしょうか。

【一同、異議なし（開催する）】

次に、開催日時ですが、事務局として案はお持ちでしょうか。

## ○地域活性化推進室主幹

事務局案といたしまして、令和3年11月21日（日）午後2時からの開催を提案させていただきます。今後の新型コロナワクチン接種状況や感染拡大状況によっては、延期など変更は可能ですのでご協議いただければと思います。

## ○支所長

今の説明に補足ですが、中学校と学校行事として11月の開催で予定を組んでおりますので申し添えます。

## ○会長

日程は、新型コロナワクチンが不足になる前の調整でしょうか。

## ○支所長

そうです。中学校の学校行事は、昨年度のうちに調整しております。

## ○草薙委員

中学生は新型コロナワクチン接種対象外ですよ。

## ○支所長

大仙市の場合は、現在のところ対象者が16歳以上となっていることから対象画外となっています。市町村によっては接種するという自治体もあります。

## ○佐々木委員

令和2年度は、どういう経緯で1月に開催したのでしょうか。

## ○川原地域活性化推進室主任（以下「地域活性化推進室主任」と表記）

当初、11月開催で予定していたが、準備が間に合わなかったため1月開催となっております。

### ○熊谷委員

現在のところ、大仙市で16歳以上となっているので中学生は接種しないが、我々（主催者・参加者）が接種完了していれば大丈夫ではないでしょうか。中学校の予定もあると思いますし、11月開催に向けて準備を進めてみて、接種率や感染数などの状況を見ながら検討してはどうか。

### ○須田委員

中学校と打合せ（スケジュール調整）が済んでいるということは、中学生の参加は決定している事でしょうか。

### ○支所長

昨年度の協議会で協議済みとなっており、中学生の代表者に何人か来ていただいて参加してもらいたいと考えております。

### ○須田委員

中学生にも参加してもらえれば、広い視点から様々な意見を聞くことが出来て良い会議になると思います。では、テーマを決めて発表してもらいたい形になるのでしょうか。

### ○支所長

本日の協議会でテーマを決めていただき、それを中学校に提案して発表してもらいになります。

### ○会長

それでは、開催日時について、令和3年11月21日（日）午後2時から開催するということがかかでしょうか。

【一同、異議なし（開催日時：令和3年11月21日（日）午後2時～）】

### ○会長

次に開催場所について、例年グリーンパレス竹馬を会場に開催していますが、皆さんいかがでしょうか。

### ○佐々木委員

飲食があるかどうかで開催場所も限られてきますよね。

### ○副会長

仙北ふれあい文化センターも新型コロナワクチン接種会場となっているため使用できないし、さくまる館も狭いことから、飲食の有無に限らず竹馬でいいのではないのでしょうか。

ただ、方針的に懇親会は、新型コロナワクチン接種が終了するまではやらない方が良いでしょうか。

○支所長

お酒や飲食を含む会合は自粛してくださいというお願いになります。

○副会長

お酒を伴わない飲食もやられないということでしょうか。

○支所長

飲酒の有無に関わらず、大人数で長時間の集まりは避けるということになっております。

○佐藤尚委員

会場は大曲市民会館小ホールなども三密を避けるためにも考えられるが、仙北地域に限定したものか。

○会長

やはり、仙北地域での開催という事ではないでしょうか。

○須田委員

会場には何人位入ることができて、どの位の人数を集めることを想定しているか。

○支所長

これから協議していただく内容ですが、例年であれば地域協議会委員と自治会連合会、この他に今年は史跡の里づくり委員会や女性連合組織さくまる会などを案としてもっている。10人位のグループディスカッションを3～4グループ程作れるように考えています。

○会長

それでは場所は竹馬、飲食はなしということでよいでしょうか。

【一同、異議なし（会場：グリーンパレス竹馬）】

○会長

次に4番のテーマについて、事務局案はありますか。

○支所長

中学生にお願いする内容としては、複雑な内容よりも、平成29年度のテーマである「子どもたちが思い描く、10年後も住み続けたい、仙北地域づくり」のような内容で良いの

ではないかと考えており、事務局案は準備していません。

### ○会長

私は平成29年度の会に参加させていただきましたが、とても有意義な会であったと記憶しています。中学生に地元に住み続けたいかアンケートを取って、その内容を発表してもらいましたが、地元に残ろうとしている生徒が少なかった結果だったと記憶しています。

このように、中学生が考えて発表したことに対して、私たちが考えを述べていければ、仙北地域の未来（あす）を語る会としても有意義なものになるのではないかと思います。

皆さんも、中学生に聞いてみたいことや話し合ってみてみたいことなどありましたらご意見をいただければと思います。

### ○副会長

私もこの会に参加させてもらいましたが、やはり良い会議だったと思います。一番印象に残っているのは、中学生が立派な内容の発表をするし、質問に対してもしっかり受け答えをしていた印象があります。

テーマとしては、平成29年度と同じでも良いと思います。理由としては、コロナ禍で、もしかしたら前回よりも地元に残りたいと思う生徒が増えているのか、今だったらどういう考えでいるのかという事を聞いてみたいと思います。

その内容を参考にしながら仙北地域のまちづくりを進めていければ良いと思いますので、あまり難しくなくストレートなテーマで聞いてみて、地元にこういうもの（要素）があれば残りたいということを、アンケートなど取っていれば分かりやすいと思いますので、中学校にも協力してもらえればと思います。

### ○佐藤委員

何年かしてから同じ内容というのも、比較出来て良いと思います。

### ○熊谷委員

同じ内容でも人が変わっているから、どの位意見が違うのか聞いてみたいと思います。

### ○会長

コロナ禍で考え方も変わってきているし、地元に戻ってくる人や、地元で就職する方も多いと聞いています。また、親元に居たいという考えもありますし、少しでも若い人が地元に残ってくれるのは嬉しく思います。

### ○副会長

コロナ禍だけではなく、いろいろな災害を考えたときに、地元の方が安全だなと感じますし、親としては、仙台や東京に子どもがいるのは不安に思ってしまう。

## ○須田委員

話が逸れますが、いま秋田魁新聞のボイスという欄に、仙北中学校の生徒がSDGsについて勉強したことを連載記事で載っています。そういうものと結び付けて出来れば良いと思います。

## ○会長

皆さんご意見ありがとうございました。

それでは4番のテーマについて、このような内容で進めさせていただいてよろしいでしょうか。

【一同、異議なし】

次に、参集範囲について支所長の方から他団体にも参加を募ってみてはどうかという提案がありましたが、例年同じ団体からの参加者よりも広い視野で地域発展のために新しい意見を取り入れる意味でも、ご活躍されている方がいらっしゃれば一緒に参加していただくのも良いのかと思いますが、皆さんいかがでしょうか。

## ○須田委員

地域おこし協力隊の方々に参加していただくのはどうでしょうか。

## ○会長

平成30年度の開催時にも来ていただいています。その時と地域おこし協力隊の方々は変わったのでしょうか。参加について、可能か聞いていただくことは出来ますか。

## ○支所長

今年度から新しい協力隊員3名が在籍しており、参加について協力を求めることは可能です。

## ○会長

地域おこし協力隊のメンバーが変わって新しい意見も聞けると思いますし、中学生と一緒に協力隊の方にもお話しいただければと思います。

## ○副会長

進行の仕方としては、パネルディスカッションまたは、グループディスカッションにするのでしょうか。

## ○支所長

本日の協議会で進行の方法も含めてご協議いただければと思います。例えば、中学生の

発表を聞いて、グループディスカッションを行い、グループ毎に役割分担（進行・まとめ・発表）等になるかと思えます。

#### ○佐藤あやこ委員

今回は各グループに事務局（職員）の方が一人ずつ入って進行していただき、発表者はグループ内から選出された人が行っていました。

#### ○支所長

各グループに事務局（職員）が入って、グループ毎にまとめ・発表していただいた後、会長から総括していただき、最後に市長から市としての意見をお話ししていただきたいと考えています。

#### ○副会長

中学生から意見を話してもらい、地域おこし協力隊からも「大仙市のここが良い、ここは改善した方が良い」という正直なところの意見を話してもらいたい。市長からは、大仙市としては今後のビジョンをお話ししてもらい、3者の意見を聞いてからグループディスカッションという流れではどうか。

#### ○支所長

本日、委員の皆さんからいただきましたご意見を事務局の方でまとめまして、次回の協議会時に再度確認・ご協議いただければと思います。

#### ○会長

参加人数によってグループ分けの調整もありますし、事務局（職員）の方々に入っただけであれば話もまとまりやすいと思います。

#### ○副会長

欠席の委員もいるので、仙北地域の未来（あす）を語る会の内容についての意向アンケートを委員全員に募ってはどうか。

#### ○会長

アンケートにつきましては、後日、事務局の方から送付お願いします。

それでは、仙北地域の未来（あす）を語る会の内容につきまして、ご協議いただいた内容で進めさせていただいてよろしいでしょうか。

【一同、異議なし】

次に、次第の6番、「報告」ということで、令和3年度地域枠予算申請状況について、事務

局から説明願います。

○地域活性化推進室主任

【配布資料に基づき説明】

○会長

ただいま、事務局から説明がありましたが、これについて、皆さんからご意見・ご質問などをいただきたいと思えます。

○会長

それでは 7の「その他」といたしまして、委員の皆さんから日頃気になっていることがあればご発言ください。

(意見・質問なし)

以上で、本日の議題はすべて終了いたしました。

これをもちまして、令和3年度第2回仙北地域協議会を閉会いたします。お疲れさまでした。

(午後2時32分 閉会)

---

仙北地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

草薙 美香

---

熊谷 孝弘

---